

(臨床研究に関する公開情報)

公立陶生病院では、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ情報を利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名] 血小板凝集時におけるアミノグリコシド系薬剤添加後の血小板数比較

[当院研究責任者] 部署名 臨床検査部 氏名 武村 友貴

[研究の背景] EDTA 依存性偽性血小板減少症や採血手技に伴う血小板減少の際、当院では検体にカナマイシン (KM) を添加し血小板数を再測定しております。KM や他のアミノグリコシド系薬剤を添加することで血小板凝集による偽性血小板減少を改善できれば、採血困難な患者さんの再採血を回避し、負担軽減へと繋がります。

[研究の目的] アミノグリコシド系薬剤添加後の血小板数をそれぞれ比較することを目的とします。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

2023年6月26日から2024年2月29日までの間に当院で血算 (Complete blood count : CBC) の採血を実施し、血小板凝集疑いでアミノグリコシド系薬剤を添加する対応をした方。

●研究期間： 公立陶生病院医の倫理審査委員会承認後～2028年12月31日

●利用する検体、カルテ情報

- ・ 電子カルテ：背景、既往歴、年齢、性別
- ・ 検査システム：CBC、血液像、XN-3100 スキャッタグラム
- ・ 自動血球分析装置 XN-3100：PLT-I、PLT-O、PLT-F、MPV、PDW、P-LCR、PLT-F-X、PLT-F-Y、PLT-F-Z、PLT-F-RBC-X、PLT-F-RBC-Y、PLT-F-RBC-Z、RDW-CV、RDW-SD

●検体や情報の管理

検体や情報は、当院のみで利用します。

[研究組織]

この研究は、当院のみで実施されます。

[個人情報の取扱い]

検体や情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できる情報は削除し、研究用の番号を付けます。また、研究用の番号とあなたの名前を結び付ける対応表を当院の研究責任者が作成し、研究参加への同意の取り消し、診療情報との照合などの目的に使用します。対応表は、研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。検体や情報は、当院の研究責任者が責任をもって適切に管理致します。

[問い合わせ先]

公立陶生病院

所属部署 臨床検査部 氏名 武村 友貴

---

電話 0561-82-5101

内線番号 4490